

一般質問

市の明日を考える!

12月定例会の一般質問は、12月10日から13日までの4日間にわたって行われ、18人の議員により、活発な議論が展開されました。

主な質問について、各議員から寄せられた原稿を原文のまま掲載します。



質問者ごとにQRコードを掲載しています。

スマートフォンなどで読み取っていただきますと、録画中継をご覧いただけます。

[発言順]



齋藤 徹

[市政刷新会議]

市内公共施設の電力需給入札の考えは

水道事業民営化の考え方は

問 (仮称)二本松電力設置に時間を要した場合、市内公共施設の電力需給の一般競争入札を行い、費用削減に努める必要があるのではないかと。

答 9月に制限付一般競争入札を実施し、11月から本庁舎並びに各支所の4施設において、新たな電力会社からの電力供給が開始されたところである。他の公共施設においても、順次、競争入札による電力の調達を進めていきたいと考えている。

問 今国会で水道法が改正されたが、本市においての水道事業の民営化・一部民営化の考え方を伺う。

答 国会では、水道料金の高騰、水質悪化の懸念が論議されていたが、安心して安全な水道水を供給することが水道事業者の第一の使命と考えている。今後全国で事例が積み重ねられる動向を注視していきたいと考える。また、管路更新についての民間連携手法については、今後の研究課題とする。

東和地域の市道・林道整備の状況は

東和中カヌー一部の指導者の現状は



佐久間 好夫

[真誠会]

問 市道白髭一本松線の改良、白髭橋の拡幅及び喜六田地区の改良整備について伺う。

答 市道白髭一本松線は、待避所5箇所整備し全線の改良計画ないが、今後も適切な維持管理に努める。白髭橋拡幅は交通状況観察し検討する。喜六田地区の改良は、長い下り坂で危険性があり、更なる道路交通安全確保に努める。

問 林道針道柿ノ作線の整備について伺う。

答 林道笹ノ田大沢線に接続までは400メートルあり、山間部で高低差もあるので、工法的に難し

いが、引き続き検討する。

問 東和中部活動指導者について伺う。

答 カヌー競技の専門的教職員や専門家の配置も容易ではない状況であるが、今後は県カヌー協会と協力し持続可能な体制整備に努める。

問 ため池の除染について伺う。

答 市全体で実施設計12箇所、詳細調査実施36箇所、県モニター調査箇所を加え50箇所あり、その除染工法は、詳細調査を基に、実施設計においてそれぞれの有効な工法を検討する。

再生可能エネルギーの推進は

本市の人口減少対策は



坂本 和広

[真誠会]

問 太陽光発電等の可能性調査結果について伺う。
答 太陽光発電について市有施設177箇所、民有地70箇所を調査、固定買取制度申請可能とされた箇所は市有施設67箇所、民有地は30箇所である。水力発電は市内2箇所可能性調査中である。

問 0円システム（建物所有者がリース方式で太陽光発電を行うサービス）の検討の可否は。

答 他市の先進的事例について、（仮称）二本松電力において検討されていくものと考えている。

問 人口減少に備えて10年後・20年後・30年後の財政予想計画はあるか。

答 人口減少を踏まえた財政見通しの必要性を認識しており、次期総合計画の中で検討しなければならないと考えている。

問 人口減少を抑えるため、大規模な宅地化を杉田駅近郊にて行うことは可能か。

答 サブ拠点として杉田駅周辺地区を位置付けており、民間開発につながる整備についても今後推進していきたいと考えている。



小林 均

[公明党]

観光グローバル化に伴う本市の観光行政

東京2020大会の取組みとパラリンピック教育

問 訪日外国人旅行者への多言語化対応、会計時のインバウンド対応等受入環境整備は。

答 「海外からのお客様へ」のウェブサイト新たに設け、観光モデルコースを見られるよう整備。多言語観光ウェブサイト「FUKUNAKA」に加入、8種の言語による紹介を行う予定。パンフレットは英語、中国語にタイ語、ベトナム語を追加。各商店へは中国・台湾語版の「指差し会話シート」を配布。多言語案内板は、JR駅、道の駅等6箇所に整備。ローマ字表記の統

一、支払い時のキャッシュレス決済の導入は、今後の検討課題。

問 子ども達の心に何をレガシーとして残すのか。パラリンピック教育の現状と今後の取組みは。

答 東京2020大会を通し、スポーツに親しむ思い、観戦する楽しさや感動、ボランティア精神の貴さ、スポーツの特性を知る楽しさ等を感じることが子ども達のレガシーに繋がる。今年度、小浜小と特別支援学級の児童生徒でパラリンピック教育を実施、次年度も推進を図る。

汚染土壌の仮置場から積み込み場への移送は

アクティブパークの現状は



安齋 政保

[市政会]

問 各地域ごとの計画と進捗状況は。

答 各積み込み場への現在の移送予定袋数は、石井10区積み込み場が20,072袋、やくし積み込み場が14,333袋、東北積み込み場が7,351袋、堀米積み込み場15,423袋、戸沢1区積み込み場が12,592袋であり、環境省における中間貯蔵施設への輸送状況を見ながら、各積み込み場への移送を進めており、石井10区積み込み場へは11月から搬入開始、その他の積み込み場も今月から順次搬入する予定をしている。

問 各種目の施設利用状況は。

答 4月から11月末までの利用者数は、スケートボードは1,669人、クライミングは1,544人、スラックラインは528人、3種目の利用は589人で合計4,330人となっており、その内市外利用者4,138人、市内利用者は192人。観光客については、特に区分はしていないが、岳温泉宿泊者に対して割引の連携を9月より実施しており、その利用者数は11月末までに4人となっている。



加藤 建也

[無所属]

庁内、敷地内禁煙実践の方法と対策は

二本松市の観光の柱は

問 本市は庁内敷地内禁煙実施の考えはあるのか。
答 平成30年7月の健康増進法一部改正に伴い、「望まない受動喫煙をなくす」という目的から、学校、病院、児童福祉施設等、行政機関においては、将来的に「敷地内禁煙」にしなければならないと考えているところである。しかしながら喫煙者が一定程度いるという現状を踏まえ、「屋外喫煙場所」を設置するにあたっての必要な措置について示す予定である。

問 二本松市の観光の柱となる中心の名所はどこか、イベントは何か伺う。
答 代表する名所は、「安達太良山」をはじめ「岳温泉」、「霞ヶ城公園」、更には、「智恵子の生家」などがあげられる。イベント関係では、「二本松の菊人形」、350年を超える歴史がある「二本松の提灯祭り」、「針道のあばれ山車」、「木幡の幡まつり」、若連全員が紋付羽織袴の正装をする「小浜の紋付祭り」などが本市を代表するイベントであると捉えている。

自然休養村管理センターの再利用の計画は

新たなパークゴルフ場建設は



平栗 征雄

[市政刷新会議]

問 城山城址の入口に位置する自然休養村管理センターの運営について市の考えを伺う。
答 市職員により建物外観及び内部設備の現況調査を行った。現在の建物は、躯体などの損傷は少ないものの、各設備関係は老朽化が進んでおり、再利用には耐震診断の必要があり、多額の経費が見込まれる。新たな交流拠点建設を控え、市としては当面、一般に開放する施設としての再整備は難しいものと考えている。

されてきた。市に2か所の運動施設があっても良いと思うが、パークゴルフ場建設について市の考えを伺う。

問 長い期間、市民にとり、運動できる場所が制限

答 現在、日山パークゴルフ場があり、多くの愛好者に利用されているが、市中心部より距離があることから、市街地近隣への設置要望もある。誰もが気軽に楽しめ、市民の健康づくり・体力づくりの実現につながるものと考えられることから、新たな整備については、今後検討していきたいと考えている。



佐藤 有

[真誠会]

第64回二本松の菊人形の結果は

2019全国さくらシンポジウム開催は

問 今年の二本松の菊人形の総括は。
答 「戌辰150年信義と二本松少年隊」をテーマとして、会場の場面や配置を考慮し、洋菊「マムフェスティバル」も同時開催、天候にも恵まれ入場者も昨年より14,147人増えた。

霞ヶ城公園、智恵子の生家、万燈桜を巡るコースと安達ヶ原ふるさと村、中島の地藏桜、合戦場のしだれ桜を巡るコースに分かれ現地見学会を実施する。現在パンフレット作成中である。

問 全国さくらシンポジウムの全概要は。
答 平成31年4月に市民会館で開催、オープニングセレモニーにオペラ歌手の樋口達哉氏を迎え、芥川賞作家の玄侑宗久氏の講演や、桜を演題としたパネルディスカッションのほか、



2019 全国さくらシンポジウムのパンフレット